自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	伊藤製パン株式会社	事業所名	岩槻工場				
取組措置		具体的取組措置			H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	省エネ車、低燃費車等の導入推進を行っている業者を選定している。			○	○	○
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認						
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	提出を確認済み			○	○	○
(02)	貨物輸送事業者に対する自動車地球温暖化対策計画書等の提出確認						
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	貨物輸送業者より、車両の燃費、走行距離の報告を受け、燃費法により二酸化炭素排出量を把握している。			○	○	○
()							
04	積載率の向上	統一のケースを使用し積載効果率を向上させている。			○	○	○
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上						
04	積載率の向上	ケースの軽量化を行い、車載重量を減らした。			○	○	○
(02)	梱包資材の軽量化・小型化の実施						
04	積載率の向上	2t、4t、ロング車両等を積載量に合わせ運行している。			○	○	○
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注						

自動車地球温暖化対策実施方針

04 積載率の向上 (04) 混載便の利用又は共同輸配送の実施	同業他社と協力し混載分を運行し、車両数を削減	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	貨物事業者に対し車両入替時に低燃費車にすることを指示	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (02) 貨物輸送事業者に対する低燃費車等の使用状況の確認	現在全体の約20%が低燃費車。平成31年までに全車入替を予定。	○	○	○
05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	毎年エコドライブ講習会への参加を行っている。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	運行表に基づき、基準運行時間と実際時間の管理を行っている。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	コースの統合等を行い、運行車両の減少を行っている。	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	事前に混雑が予想される場合は、出発時間の繰り上げを指示している。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

<p>07 物流の効率化</p> <p>(01) サードパーティーロジスティクスの活用</p>	<p>物流業務を外部に完全委託し、物流の効率化を推進している。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>07 物流の効率化</p> <p>(03) 輸送距離及び回数を削減する取組</p>	<p>定期的にルートの見直しを行い、配送の効率化及びルートの削減を行っている。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>08 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有</p> <p>()</p>	<p>自社物流部門より新規取引先情報及び中止店舗情報を貨物輸送業者に流し、ルートの再編成(効率化)を行っている。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>
<p>09 周辺道路への路上駐停車防止のための取組</p> <p>()</p>	<p>委託先物流業者に対し、納品先周辺道路での駐停車禁止を通達。長時間の駐停車が必要な場合はトラック専用駐車場を使用するように指示している。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>